



2020日韓共同高等教育留学生交流事業  
修士・博士学位課程の日本人奨学生募集要項

2019年 6月



教育部

国立国際教育院

## 目次

I. 目的	1
II. 募集人数及び採用期間	1
III. 応募可能大学及び募集分野	1
IV. 応募資格	2
V. 提出書類	4
VI. 選考の流れ	6
VII. 奨学金支給期間	9
VIII. 奨学金支給内容	10
IX. その他の注意事項	11
X. お問い合わせ先	12

### <参照>

1. GPAパーセンテージ換算表	13
2. 修学大学別連絡先	14

# 2020日韓共同高等教育留学生事業 修士・博士学位課程の日本人奨学生募集要項

国立国際教育院

## I. 目的

- 日韓高等教育の交流により日韓の関係を先導する高級人材の養成及び両国の友好増進。
- 日韓両国の学生交流による大学の国際化及び学問の発展を図る。
- 日本の学生に韓国の大学での修学機会を提供し、韓国に対する理解を深めることに加え、親韓・知韓派人材の育成。

## II. 募集人数及び採用期間

1. 募集人数：15人(修士・博士課程)
2. 採用期間：予備教育課程1年(修士・博士共通)及び学位課程(修士課程2年、博士課程3年)

## III. 応募可能大学及び募集分野

### 1. 応募可能大学：国立国際教育院が選定した8校の大学

江原大学校、啓明大学校、大邱トリック大学校、大邱大学校、東亜大学校、新羅大学校、中央大学校、弘益大学校

- 応募者は志願書類を本人が希望する大学に締切日までに提出。
- 詳細事項は「VI. 選考の流れ」を参照。

### 2. 募集分野：8校の大学において、開設されて募集する専攻分野

- 学業期間が奨学金支給期間(修士2年間、博士3年間)を超える場合や、授業課程が一般課程とは異なる特殊大学院、夜間大学院、サイバー大学院などは応募不可。
- 英語での授業を提供する大学及び学科であっても、全ての授業が英語で行われるとは限らないので応募する前に当該学科に確認する必要がある。

## IV. 応募資格

### 1. 国籍

- 応募者及びその父母が全て日本国籍を有する外国人であること。  
※ 応募者が韓国国籍を有する二重国籍者である場合は応募不可とし、採用期間中に奨学生本人の日本国籍を保つこと。

### 2. 年齢

- 2020年3月1日時点で満40歳未満の者(1980年3月1日以降の出生者)。

### 3. 学歴

- 志願時に課程別以下の学歴条件を満たす者、又は2020年2月28日時点で学位取得予定である者。
  - 修士課程志願者：学士学位取得者若しくは取得予定者
  - 博士課程志願者：修士学位取得者若しくは取得予定者  
※ 韓国内大学の学士学位及び修士学位取得(予定)者を含む。
- 応募の際、卒業予定者は卒業予定証明書を提出し、2020年2月28日までに最終成績証明書と公式卒業証明書(又は学位証明書)を提出すること。
  - 期限内に該当書類を提出していないか、又は成績要件が満たされない場合は合格が取り消しになる。

#### 4. 成績

- 大学及び大学院の全学期の成績証明書上の評定平均(GPA)が80%以上の者、又はこれと同等以上の成績があると認められる者。
- ※ 修士課程への志願者は学士課程の成績、博士課程への志願者は学士及び修士課程の評定平均が各々80%以上の者のみ応募可能。
- ※ GKS(Global Korea Scholarship)事業など韓国政府の奨学金受給者が上位の学位課程(学士→修士、修士→博士)に志願する場合、成績基準GPAが90%以上の者に限って応募可能。
- 提出した成績表に評定平均に対する情報が記載されていない場合や、成績をGPAに換算しにくい場合は出身大学の成績に対する公式的な説明資料を必ず提出すること。

#### 5. 健康状態

- 韓国で長期間の留学ができる程、心身ともに健康な者。
- 疾患を治療している者は志願することができないため、志願時に**健康診断書を必ず提出**すること。
- 2次選考の合格者は必ず総合健康検診を受けなければならない、医師が発行した健康検診結果書を国立国際教育院に提出すること。
  - ※ 総合健康検診の結果、深刻な疾患の発生が確認された場合は最終採用取り消しになる。
- 麻薬服用者と判定された者や長期間の修学が困難であると判断される疾患を有する者は最終採用から除外され、採用以降に判明された場合でも採用取り消しになる。

#### 6. その他

- **韓国語能力試験(TOPIK)5級以上**取得者は加算点を加えられる。
  - ※ 2019年10月11日時点で有効期間内の取得者(第54回以降のTOPIK合格者)に限って認められる。

### V. 提出書類

#### 1. 提出書類リスト

提出書類チェックリスト Required Document Checklist		修士課程 Master's	博士課程 Doctoral
1	志願書(書式 1) Application Form (Form 1)	●	●
2	自己紹介書(書式 2) Personal Statement (Form 2)	●	●
3	学業計画書(書式 3) Statement of Purpose (Form 3)	●	●
4	推薦状2部(書式 4) TWO Letters of Recommendation (Form 4)	●	●
5	志願者誓約書(書式 5) Applicant Agreement (Form 5)	●	●
6	健康診断書(書式 6) Personal Medical Assessment (Form 6)	●	●
7	学士学位証明書(正本) Certificate of Bachelor's Degree or Bachelor's Diploma (Original)	●	●
8	学士学位成績証明書(正本) Bachelor's Degree Transcript (Original)	●	●
9	修士学位証明書(正本) Certificate of Master's Degree or Master's Diploma (Original)	-	●
10	修士学位成績証明書(正本) Master's Degree Transcript (Original)	-	●
11	志願者本人の国籍証明書 Applicant's Proof of Citizenship Document	●	●
12	志願者の父母の国籍証明書 Parents' Proof of Citizenship Document	●	●
13	有効な韓国語能力試験証明書 Certificate of Valid TOPIK	△	△
14	有効な英語能力試験証明書 Certificate of Valid English Proficiency Test	△	△
15	出版著書など Published Papers, Research Papers, etc	△	△
16	受賞履歴 Awards	△	△
17	志願者のパスポート写本 Applicant's Passport Copy	最終採用者のみ提出 Successful candidates ONLY	
18	総合健康検診結果書 Comprehensive Medical Examination Results		

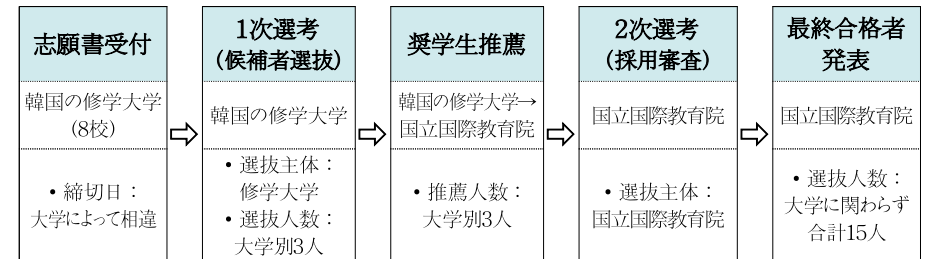
※ ● 必修(MUST), △ 選択(OPTIONAL)

## 2. 書類提出時の注意事項

- 全ての提出書類は**韓国語又は英語**により作成し**正本1部**を提出。
- 韓国語又は英語で作成されていない書類は韓国語又は英語による公証を受けた訳文を提出すること。
  - ※ 正本を前、公証印済みの訳文をその後ろに綴じて提出。
- 全ての提出書類は写しではなく、**正本を提出すること**。やむを得ずに写しを提出するしかない場合は必ず公証やアポストイーユ又は領事確認を受けて提出すること。
  - ※ 研究論文、出版著書、受賞履歴などは写本で提出可能。
- 志願書作成の際、**名前の英語表記は必ず旅券と一致**するように記載。
- 卒業予定者は応募の際卒業予定証明書を提出し、2020年2月28日まで**最終成績証明書と公式卒業証明書(又は学位証明書)を提出**すること。
  - ※ 最終成績証明書と公式卒業証明書(又は学位証明書)を期限内に提出しないか、成績要件が満たされない場合は採用取り消しになる。
- 推薦状は志願者の学業能力を評価することができる2人の推薦人\*が発行し、**発行者が封筒に署名し、密封**して志願者に渡さなければならない。
  - \* 推薦状は担当教授又は学科長が発行した推薦状を提出し、在職先からの推薦状である場合は研究能力と専攻分野の専門性の有無を判断できる推薦状を提出すること。
  - ※ 封印されていない推薦状は認定せず、未提出の場合審査から除外される。
- **国籍証明資料**は次のうち、いずれかを提出する。
  - 日本政府が発行した出生証明書正本
  - 日本政府が発行した家族関係証明書正本
  - 志願者と志願者の父母のパスポート写本

- 全ての書類は**A4規格サイズ**で提出すること。
  - ※ 書類がA4サイズより小さい場合は別途のA4用紙に付着して提出し、規格より大きい場合はA4サイズに折りたたんで提出。
- 志願者は提出書類を志願書の1ページにある**チェックリストの順番にまとめて提出**すること。各書類の右上にはチェックリスト上の番号とタイトル(例：9. 学士学位証明書正本)を記載すること。
- 提出された書類の記載内容が事実と異なったり、必要書類が備えられていない志願書は審査の対象外になり、不採用と処理される。
- 選考の際、志願する大学又は学科の方針により追加書類の提出が必要な場合は、当該書類を提出すること。
- 志願時に提出された書類及び記録物は一切返却しない。

## VI. 選考の流れ



※ 修学大学、選考、志願者の成績などを考慮し等しく選抜する予定である。

### 1. 希望大学及び専攻の選択

- 応募可能大学及び募集分野に記載された**8校の大学のうち1校の大学**を選択(専攻を含む)し応募。(重複応募は不可能)
- 応募可能大学と専攻分野に対する詳細情報は各大学別募集公告を参照すること。

## 2. 志願書の受付

- 志願書受付機関：韓国国内8校の修学大学
  - ※ 8校のうち、2校以上に重複応募した者は不合格と処理する。
- 提出締切日：志願書受付機関である各大学が定めて告知する。
  - ※ 志願者は本人が志願しよとする大学の締切日を確認し、期限内に書類を提出すること。

## 3. 選抜の段階及び手順

<b>1次選考</b>	大学が志願書を受付け、国立国際教育院の採用基準を踏まえ審査してから奨学生候補者を推薦
-------------	--

- (選考日時) 推薦期限(2019年10月11日)を考慮し、大学別に決定。
- (審査方法) 書類審査、面接審査\*
  - \* 各大学別選抜計画に従い、実施有無及び方法を決定。
- (採用人数) 大学別3人以内
- (候補者推薦) 各大学は1次選考合格者の志願書類を2019年10月11日までに国立国際教育院へ送付。

<b>2次選考</b>	1次選考で推薦された候補者について、国立国際教育院で審査し最終採用
-------------	-----------------------------------

- (選考方法) 大学から推薦された奨学生候補者の志願書類に基づいて、成績や地域、専攻などを考慮し、国立国際教育院が最終採用。
- (採用人数) 合計15人
- (総合健康検診) 2次選考の合格者は奨学生として最終採用されるためには必ず総合健康検診の結果を提出すること。
  - 2次選考の合格者は国立国際教育院が提供する様式に従って健康検診を受けなければならない。資格のある医師が発行した健康検診診断書を提出すること。
  - 健康検診様式は国立国際教育院から2次選考合格者に個別発信する。
  - 健康検診の結果、適合判定を受けなければ最終不採用になる。

## 4. 時期別の日程

2019年7月～8月	<b>志願書受付</b> - 締切日：各大学が定めて告知。 - 志願書の提出：希望大学に締切日まで提出。
↓	
2019年9月	<b>1次選考</b> - 実施機関：応募可能な韓国国内10校の大学で審査
↓	
2019年10月11日(金)	<b>奨学生候補者の推薦</b> - 大学で実施された1次選考合格者の志願書類を国立国際教育院に提出
↓	
2019年10月～11月	<b>2次選考</b> - 国立国際教育院が最終審査
↓	
2019年11月22日(金)	<b>最終採用者の発表</b> - 韓国国内大学に最終採用者名簿を通報 - 韓国留学総合システム(www.studyinkorea.go.kr)に告知 - 最終採用者は総合健康検診の結果を提出
↓	
2019年12月	<b>招請状の発信</b> - 国立国際教育院が招請状を採用者のメールに発信
↓	
2020年1月	<b>査証(D-2)の申請</b> - 申請場所：日本駐在韓国大使館若しくは領事館 - 申請書類：査証申請書、招請状、パスポートなど
↓	
2020年1月	<b>韓国行きの航空券の発券</b> - 奨学生への航空券購入及び渡韓日程の通知 - 渡韓に必要な追加案内事項は別途告知
↓	
2020年2月24日(月)～2月26日(水)	<b>奨学生の渡韓</b>
↓	
2020年2月27日(木)	<b>国立国際教育院でのオリエンテーション</b>
↓	
2020年3月2日(月)	<b>各大学別の予備教育課程開講</b>

## VII. 奨学金支給期間

### 1. 予備教育課程：1年(2020年3月1日から2021年2月28日まで)

- 全ての奨学生は合格した修学大学で予備教育課程を修了してから学位課程に進学することができる。
- 予備教育課程は韓国語、韓国文化、専攻基礎、研究計画書の作成など、大学別に自体的な教育課程として運営。
- 予備教育課程期間中に韓国語能力試験(TOPIK)3級以上取得した者のみ、学位課程への進学が可能。

※ 韓国語能力試験(TOPIK)3級以上未取得の場合、奨学生の資格を取消す。

- 志願当時、韓国語能力試験(TOPIK)5級以上取得者は予備教育課程で韓国語教育が免除され、教育期間が6ヶ月に短縮されるためその次の学期に学位課程へ進学できる。
  - TOPIK67回の取得者まで韓国語教育の免除対象者として認定(2019年12月末までに修学大学に証明書を提出)。

### 2. 修士学位課程：2年間(2021年3月1日から2023年2月28日まで)

### 3. 博士学位課程：3年間(2021年3月1日から2024年2月29日まで)

#### ※ 参考事項

- 学位課程の奨学金支給期間(修士2年、博士3年)の延長はできない。
- 予備教育課程を6か月で終える場合でも学位課程期間は変わらず修士2年、博士3年と同様。

## VIII. 奨学金支給内容

### 1. 奨学金に関する情報の出典

- 国立国際教育院韓国留学総合システム  
([www.studyinkorea.go.kr](http://www.studyinkorea.go.kr))
  - 志願募集要項、志願書様式、大学情報
- 応募可能な8校の大学：「参照2」修学大学別連絡先

### 2. 奨学金の内容

区分	航空運賃	定着支援金	生活費	予備教育授業料	登録金	健康保険料	論文印刷費用
支給額	実費 (往復航空券)	20万ウォン (1回)	90万ウォン (月)	320万ウォン (1年)	500万ウォン (学期)	6万ウォン以内 実費 (月)	80万ウォン以内 実費 (1回)

#### ○ 航空運賃

- 渡韓：日本から韓国に入国する一般席航空券
  - ※ 応募時、既に韓国に居住している者は旅費の支援対象とならない。
- 帰国：韓国から日本に帰る一般席航空券
  - ※ 帰国旅費の支援は学位課程の授業を履修した修了者を対象とし、途中で学業を放棄した奨学生は帰国旅費の支援対象とならない。

#### ○ 定着支援金：渡韓の際、1回のみ 200,000ウォン

#### ○ 生活費：月900,000ウォン

#### ○ 予備教育課程の授業料：全額支援

- ※ 但し、予備教育課程期間中にTOPIK3級以上未取得により延長される6か月間の授業料の50%は留学生の自己負担とする。

- **学位課程の登録金:** 全額支援
  - 国立国際教育院が支援する登録金の上限額は5百万ウォンであり、それ以上の金額に対しては各修学大学が支援する。
  - 大学院の入学金免除。
- **健康保険料:** 月60,000ウォン以内の実費
- **論文印刷費用:** 800,000ウォン以内の実費支援(領収書の提出必須)

## IX. その他の注意事項

### 1. 奨学生の資格放棄と取り消し

- 最終採用された後、資格を放棄する奨学生には帰国航空運賃と帰国支援金が提供されない。今後の再応募は不可能。
- 渡韓後、3か月以内に途中放棄した場合、奨学金の全額(渡韓旅費、定着支援金、生活費、予備教育課程の授業料、健康保険料など)を返却すること。
- 予備教育課程終了後、韓国語能力試験(TOPIK)3級以上取得できない場合、奨学生の資格を取り消す。

### 2. 大学及び専攻の変更制限

- 志願者は奨学生として採用が確定された後は**大学の変更は不可**。
- 専攻及び学科の変更は下記の場合に限り、限定的に許容する。
  - 修学大学や所属学科の承認を得た場合
  - 専攻の変更が奨学金支給期間に影響を与えない場合(修士2年、博士3年)

## X. お問い合わせ先

1. 韓国内の修学大学別連絡先: 「参照2」
2. 国立国際教育院グローバル人材養成部海外留学インターンチーム
  - Eメール: sylee428@korea.kr
  - ウェブサイト: www.studyinkorea.go.kr / www.niied.go.kr

### 3. その他の有益な情報

韓国語教育	www.sejonghakdang.go.kr
大韓民国ポータル	www.korea.net
駐日本国大韓民国大使館	overseas.mofa.go.kr/jp-ja/index.do
査証及び入国	www.immigration.go.kr
	www.hikorea.go.kr
大学アリミ(韓国高等教育情報)	heik.academyinfo.go.kr

参照 1

GPAパーセンテージ換算表

4.0 Scale	4.3 Scale	4.5 Scale	5.0 Scale	100 Points Scale
3.97 ~ 4.0	4.26 ~ 4.3	4.46 ~ 4.5	4.95 ~ 5.00	100
3.92 ~ 3.96	4.22 ~ 4.25	4.41 ~ 4.45	4.90 ~ 4.94	99
3.88 ~ 3.91	4.17 ~ 4.21	4.36 ~ 4.40	4.84 ~ 4.89	98
3.84 ~ 3.87	4.12 ~ 4.16	4.31 ~ 4.35	4.79 ~ 4.83	97
3.80 ~ 3.83	4.08 ~ 4.11	4.26 ~ 4.30	4.73 ~ 4.78	96
3.75 ~ 3.79	4.03 ~ 4.07	4.21 ~ 4.25	4.68 ~ 4.72	95
3.71 ~ 3.74	3.98 ~ 4.02	4.16 ~ 4.20	4.62 ~ 4.67	94
3.67 ~ 3.70	3.93 ~ 3.97	4.11 ~ 4.15	4.57 ~ 4.61	93
3.62 ~ 3.66	3.89 ~ 3.92	4.06 ~ 4.10	4.51 ~ 4.56	92
3.58 ~ 3.61	3.84 ~ 3.88	4.01 ~ 4.05	4.45 ~ 4.50	91
3.49 ~ 3.57	3.75 ~ 3.83	3.91 ~ 4.00	4.34 ~ 4.44	90
3.41 ~ 3.48	3.65 ~ 3.74	3.81 ~ 3.90	4.23 ~ 4.33	89
3.32 ~ 3.40	3.56 ~ 3.64	3.71 ~ 3.80	4.12 ~ 4.22	88
3.24 ~ 3.31	3.46 ~ 3.55	3.61 ~ 3.70	4.01 ~ 4.11	87
3.15 ~ 3.23	3.37 ~ 3.45	3.51 ~ 3.60	3.90 ~ 4.00	86
3.07 ~ 3.14	3.27 ~ 3.36	3.41 ~ 3.50	3.79 ~ 3.89	85
2.98 ~ 3.06	3.18 ~ 3.26	3.31 ~ 3.40	3.68 ~ 3.78	84
2.90 ~ 2.97	3.09 ~ 3.17	3.21 ~ 3.30	3.57 ~ 3.67	83
2.81 ~ 2.89	2.99 ~ 3.08	3.11 ~ 3.20	3.45 ~ 3.56	82
2.72 ~ 2.80	2.90 ~ 2.98	3.01 ~ 3.10	3.34 ~ 3.44	81
2.64 ~ 2.71	2.80 ~ 2.89	2.91 ~ 3.00	3.23 ~ 3.33	80

※ GPA(評定平均): Grade Point Average

参照 2

修学大学別連絡先

番号	大学名	ホームページ	連絡先
1	江原大学校 Kangwon National University	www.kangwon.ac.kr	intn1947@kangwon.ac.kr
			☎ 82-33-250-7194
2	啓明大学校 Keimyung University	www.kmu.ac.kr	lkk4732@kmu.ac.kr
			☎ 82-53-580-6252
3	大邱カトリック大学校 Daegu Catholic University	www.cu.ac.kr	sanghan@cu.ac.kr
			☎ 82-53-850-3055
4	大邱大学校 Daegu University	www.daegu.ac.kr	touxyleo@daegu.ac.kr
			☎ 82-53-850-5037
5	東亜大学校 Dong-A University	www.donga.ac.kr	j73071426@dau.ac.kr
			☎ 82-51-200-6443
6	新羅大学校 Silla University	www.silla.ac.kr	jwchoi@silla.ac.kr
			☎ 82-51-999-5511
7	中央大学校 Chung-Ang University	www.cau.ac.kr	grace@cau.ac.kr
			☎ 82-2-820-6211
8	弘益大学校 Hongik University	www.hongik.ac.kr	ksy9229@hongik.ac.kr
			☎ 82-2-320-1253